

平成21年度事務事業評価表	担当	総務部 安全安心課	内線等	1901
---------------	----	-----------	-----	------

事務事業名	家具転倒防止器具設置事業			
-------	--------------	--	--	--

総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)

基本目標	3.健康で安心して暮らせるまちづくり	施策名	防災	
基本目標、施策に対する貢献度	1点 施策の達成にあまり効果がなかった			
市長マニフェスト	災害に強いまちづくり			
市長マニフェストの執行状況	3点 実施中であるが、達成できるには課題が多い			

事務事業の内容

対象(受益者)	75歳以上の高齢者世帯、身体障害者(1級、2級)世帯に対して
手 段	無料で家具転倒防止器具を設置することによって
成果、目標	地震の際に、災害時要援護者の安全を図る。

成果指標

成果指標名	設置率		
成果指標の説明	(累計設置件数 / 該当世帯数) × 100 (%)		
指標の推移	平成20年度決算(実績)	平成21年度決算(実績)	平成22年度予算(計画)
成果指標	4.8	4.6	11.1
成果指標			

事業の概要

項 目	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
該当世帯数	2,950世帯	3,150世帯	3,320世帯
設置件数	22件	5件	221件
累計設置件数	142件	147件	368件

事業にかかる人工

(単位：人)

H20 人工計	0.35人	次長 課長級		補佐級	0.05人	係長級	0.15人	一般職	0.15人	非常勤		再任用	
H21 人工計	0.35人	次長 課長級		補佐級	0.05人	係長級	0.15人	一般職	0.15人	非常勤		再任用	

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

項 目		平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
人件費 を含む 事業費	事業費	10	99	1,110
	人件費	2,540	2,485	
	合計	2,550	2,584	
財源 内訳	特定財源	0	0	
	一般財源	2,550	2,584	

事業の仕分け

A 現行どおり市が実施	説明	家具の固定については全世帯で実施されるべきものであるが、災害時要援護者世帯に対しては公助での対応が基本とされている。
-------------	----	--

必要性

必要性	A 市が実施すべき
-----	-----------

効率性

効率性	C 投入された予算、人工に対して見合った成果があまりない
-----	------------------------------

総合評価

総合評価	B 事業の進め方に改善の余地がある
------	-------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	申請書類等をインターネット上で取得可能とした。(平成17年度) 取付け作業に際し「災害ボランティアネットがまごおり」の協力を得る。(平成18年度)
現在の課題、 問題点	対象者を絞ったPRにより設置率向上を図る。 器具取付け業務を外部委託する。 受付窓口を増設する。
今後の改善計 画	平成22年度において、対象年齢の引き下げ(75歳から70歳へ)、取付け業務の外部委託及び民生委員の協力を得て実施世帯数が大幅に向上している。 地震防災対策事業費補助金の活用